



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドウェイズ
コード番号 2489 URL <https://www.adways.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山田 翔
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理担当 (氏名) 田中 庸一 TEL 03-6771-8512
四半期報告書提出予定日 2024年5月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関・株主向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,298	△4.5	194	△64.0	323	△43.8	310	△49.8
2023年12月期第1四半期	3,455	△1.8	539	△17.6	575	△17.4	618	23.5

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 176百万円(△57.8%) 2023年12月期第1四半期 417百万円(△31.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	7.95	—
2023年12月期第1四半期	15.84	15.84

(注) 2024年12月期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	24,786	14,569	57.3	363.31
2023年12月期	25,227	14,601	56.5	364.93

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 14,198百万円 2023年12月期 14,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	5.77	5.77
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	3.57	3.57

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 2024年12月期は、2023年12月期末の発行済株式総数から自己株式を除いた39,082,120株から1株当たり配当金を算出しております。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,200	5.0	770	△16.4	1,000	△23.8	580	△40.0	14.84

(注)1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

2. 第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、記載を省略しております。

3. 1株当たり当期純利益は、当第1四半期連結累計期間の期中平均株式数から自己株式を除いた発行済株式数である39,082,120株を通期平均株式数と仮定して算出しております。

4. 詳細は、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年12月期1Q	42,006,000株	2023年12月期	42,006,000株
2024年12月期1Q	2,923,880株	2023年12月期	2,923,880株
2024年12月期1Q	39,082,120株	2023年12月期1Q	39,048,923株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

本資料の開示とあわせて、決算説明会資料を開示しております。

また、2024年4月30日(火)に機関投資家・証券アナリスト・報道機関・株主向け決算説明会を開催する予定であります。

本説明会の動画(2024年12月期第1四半期の業績・事業概況の説明)へのアクセスURLは、開催日同日に当社ウェブサイト(<https://ir.adways.net/>)にて開示予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日から2024年3月31日)の当社グループにおける連結業績は、以下のとおり、前年同期に対して売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減少となりました。

[連結業績]

(単位:千円、端数切捨て)

	前第1四半期 連結累計期間 (2023年12月期)	当第1四半期 連結累計期間 (2024年12月期)	増減額 (増減率)
売 上 高	3,455,436	3,298,869	△156,566 (△4.5%)
営 業 利 益	539,989	194,579	△345,410 (△64.0%)
経 常 利 益	575,223	323,560	△251,662 (△43.8%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	618,685	310,779	△307,906 (△49.8%)

アドプラットフォーム事業においては、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」でのブランド広告の需要が大幅に増加いたしました。金融関連企業の広告主(クライアント)及び、ゲームアプリを提供する広告主(クライアント)のアフィリエイト広告の需要が減少いたしました。国内のエージェンシー事業においては、マンガアプリを提供する広告主(クライアント)からの広告需要が増加したものの、ゲームアプリを提供する広告主(クライアント)及び、決済サービスアプリを提供する広告主(クライアント)からの広告需要が減少いたしました。海外においては、中国のゲームアプリを提供する広告主(クライアント)からの日本国内及び台湾に向けた広告配信の需要が減少いたしました。これらの結果、売上高は、3,298,869千円(前年同期比4.5%減)となりました。

売上高の減少に伴い、売上総利益は減少し、また人件費が増加したこと等により営業利益は194,579千円(前年同期比64.0%減)となりました。

経常利益は、持分法による投資利益や投資事業組合運用益等を計上したものの、営業利益が減少したことにより323,560千円(前年同期比43.8%減)となりました。

税金等調整前四半期純利益は、投資有価証券売却益等を計上したものの、経常利益が減少したことにより621,929千円(前年同期比30.5%減)となりました。

上記の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等を計上したことにより310,779千円(前年同期比49.8%減)となりました。

[報告セグメント別業績]

(単位:千円、端数切捨て)

		前第1四半期 連結累計期間 (2023年12月期)	当第1四半期 連結累計期間 (2024年12月期)	増減額 (増減率)	
外部 売上高	①アドプラットフォーム事業	1,041,041	1,023,211	△17,829 (△1.7%)	
	②エージェンシー事業	国内	1,538,285	1,456,262	△82,022 (△5.3%)
		海外	462,478	447,057	△15,421 (△3.3%)
		合計	2,000,764	1,903,320	△97,444 (△4.9%)
	③その他	413,629	372,338	△41,291 (△10.0%)	
セグメント利益	①アドプラットフォーム事業	455,096	154,368	△300,728 (△66.1%)	
	②エージェンシー事業	495,866	493,630	△2,236 (△0.5%)	
	③その他	68,341	90,906	22,565 (33.0%)	

①アドプラットフォーム事業

アドプラットフォーム事業は、スマートフォン向け広告サービス「AppDriver」及び「UNICORN」、モバイル向けアフィリエイト広告サービス「Smart-C」、PC向けアフィリエイト広告サービス「JANet」等、当社グループのアドプラットフォームを用いたインターネット広告の販売及び運用を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」でのブランド広告の需要が大幅に増加いたしました。クレジットカードなどの金融関連企業の広告主(クライアント)からの広告の需要及び、ゲームアプリを提供する広告主(クライアント)のアフィリエイト広告の需要が減少いたしました。これらの結果、アドプラットフォーム事業の売上高は1,023,211千円(前年同期比1.7%減)、セグメント利益は154,368千円(前年同期比66.1%減)となりました。

②エージェンシー事業

エージェンシー事業は、アプリ・ウェブの包括的マーケティング支援のため、アドプラットフォーム事業で提供している当社グループのアドプラットフォームを用いたインターネット広告に限らず、広告商品及び付随するサービスの代理販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間の国内においては、マンガアプリを提供する広告主(クライアント)からの広告需要が増加したものの、ゲームアプリを提供する広告主(クライアント)からの広告需要が減少いたしました。また、前第1四半期連結累計期間において、決済サービスアプリを提供する広告主(クライアント)が一時的に広告配信を強化していたことにより、当第1四半期連結累計期間の広告需要が減少いたしました。海外においては、中国のゲームアプリを提供する広告主(クライアント)からの日本国内及び台湾に向けた広告配信の需要が減少いたしました。これらの結果、エージェンシー事業の売上高は1,903,320千円(前年同期比4.9%減)、セグメント利益は493,630千円(前年同期比0.5%減)となりました。

③その他

その他は、士業向けのポータルサイトの運営や、インフルエンサーマーケティングの企画運営、サウナの運営事業等の新規事業等により構成されています。

当第1四半期連結累計期間は、インフルエンサーマーケティングの企画運営においては売上高が増加したものの、コンサルティング業務、生活雑貨の販売事業、サウナの運営事業などでの売上高が減少したため、その他事業の売上高は372,338千円(前年同期比10.0%減)となりました。

しかしながら、利益率の高い上記事業が伸長したこと、販売費及び一般管理費が減少したこと等により、セグメント利益は90,906千円(前年同期比33.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位:千円、端数切捨て)

	前連結会計年度 (2023年12月期)	当第1四半期 連結会計期間 (2024年12月期)	増減額 (増減率)
資 産 合 計	25,227,266	24,786,405	△440,860 (△1.7%)
負 債 合 計	10,625,945	10,217,329	△408,615 (△3.8%)
純 資 産 合 計	14,601,321	14,569,076	△32,244 (△0.2%)

[資産合計]

- ・流動資産は前連結会計年度末より166,595千円減少し19,773,522千円となりました。主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が79,286千円増加したものの、現金及び預金が178,362千円、その他に含まれる前払費用が32,144千円、未収入金が15,556千円、未収消費税が12,435千円減少したことによるものであります。
- ・固定資産は前連結会計年度末より274,265千円減少し5,012,883千円となりました。主な要因は、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が231,033千円減少したことによるものであります。

[負債合計]

- ・流動負債は前連結会計年度末より352,752千円減少し9,989,730千円となりました。主な要因は、買掛金が45,116千円増加したものの、未払法人税等が235,941千円、賞与引当金が55,753千円、その他に含まれる未払給与が82,881千円減少したことによるものであります。
- ・固定負債は前連結会計年度末より55,863千円減少し227,598千円となりました。主な要因は、繰延税金負債が51,181千円減少したことによるものであります。

[純資産合計]

- ・前連結会計年度末より32,244千円減少し14,569,076千円となりました。主な要因は、利益剰余金が85,275千円、為替換算調整勘定が60,605千円増加したものの、その他有価証券評価差額金が206,354千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループが主に手掛けているインターネット広告市場は、国内及び海外のスマートフォン関連ビジネスの市場拡大等を受け、更なる伸長を続けるものと思われまます。また、インターネット広告市場自体の成長、新しいテクノロジーを活用した広告配信及びクリエイティブの向上等の影響で、今後も市場拡大が期待されます。

当社グループは、国内及び海外のインターネット広告事業に経営資源を重点的に分配し、広告主(クライアント)数及び提携媒体(メディア)数の増加、大手メディアや独自のアドテクノロジーを持つ企業との戦略的な提携を行うことで、取引の拡大と売上の増加を図るとともに、他社との差別化を図ってまいります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループにおきましては、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」を利用したブランド広告をはじめとする広告配信及びマンガアプリを展開する広告主(クライアント)からの需要等が拡大しております。

これらの状況を踏まえ、当社グループの主力事業であるインターネット広告事業の市場の変化を鑑み、2024年12月期(2024年1月1日～2024年12月31日)の売上高は、14,200百万円を見込んでおります。

営業利益は、売上高の増加により770百万円を見込んでおり、経常利益1,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は580百万円を見込んでおります。

なお、当社グループが事業展開を行うインターネット広告を取り巻く市場は、環境が著しく変化するため、個別の業績予想並びに第2四半期連結累計期間における連結業績予想の開示は省略しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,188,696	10,010,334
預け金	5,375	5,375
受取手形、売掛金及び契約資産	8,499,386	8,578,673
棚卸資産	57,713	52,262
その他	1,239,188	1,172,757
貸倒引当金	△50,242	△45,880
流動資産合計	19,940,117	19,773,522
固定資産		
有形固定資産	1,200,045	1,170,111
無形固定資産		
のれん	694	631
その他	131,594	117,242
無形固定資産合計	132,289	117,873
投資その他の資産		
投資有価証券	3,100,086	2,869,052
長期貸付金	415,722	413,874
その他	1,212,137	1,262,809
貸倒引当金	△773,131	△820,839
投資その他の資産合計	3,954,814	3,724,897
固定資産合計	5,287,148	5,012,883
資産合計	25,227,266	24,786,405
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,807,315	7,852,431
未払法人税等	522,833	286,892
賞与引当金	55,753	—
その他	1,956,580	1,850,406
流動負債合計	10,342,482	9,989,730
固定負債		
繰延税金負債	62,035	10,853
退職給付に係る負債	16,990	18,976
その他	204,436	197,767
固定負債合計	283,462	227,598
負債合計	10,625,945	10,217,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,717,126	1,717,126
資本剰余金	5,359,612	5,358,613
利益剰余金	8,087,284	8,172,559
自己株式	△2,091,607	△2,091,607
株主資本合計	13,072,415	13,156,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	464,246	257,891
為替換算調整勘定	706,218	766,823
退職給付に係る調整累計額	19,484	17,524
その他の包括利益累計額合計	1,189,949	1,042,239
新株予約権	93,035	105,070
非支配株主持分	245,920	265,074
純資産合計	14,601,321	14,569,076
負債純資産合計	25,227,266	24,786,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月 1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,455,436	3,298,869
売上原価	556,768	590,028
売上総利益	2,898,667	2,708,841
販売費及び一般管理費	2,358,677	2,514,261
営業利益	539,989	194,579
営業外収益		
受取利息	2,529	4,519
持分法による投資利益	56,002	72,706
投資事業組合運用益	—	40,243
その他	8,804	12,358
営業外収益合計	67,337	129,828
営業外費用		
為替差損	2,885	522
投資事業組合運用損	26,986	—
その他	2,232	326
営業外費用合計	32,104	848
経常利益	575,223	323,560
特別利益		
固定資産売却益	11	—
投資有価証券売却益	323,655	382,483
特別利益合計	323,667	382,483
特別損失		
段階取得に係る差損	—	641
投資有価証券評価損	3,870	47,070
関係会社株式売却損	—	19,370
固定資産除却損	—	1,976
在外連結子会社リストラクチャリング費用	—	15,055
特別損失合計	3,870	84,114
税金等調整前四半期純利益	895,020	621,929
法人税、住民税及び事業税	244,980	261,227
法人税等調整額	31,791	45,551
法人税等合計	276,772	306,778
四半期純利益	618,248	315,150
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△436	4,371
親会社株主に帰属する四半期純利益	618,685	310,779

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月 1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	618,248	315,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196,649	△204,934
為替換算調整勘定	28,249	82,569
退職給付に係る調整額	△152	△154
持分法適用会社に対する持分相当額	△32,071	△16,405
その他の包括利益合計	△200,625	△138,925
四半期包括利益	417,623	176,224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	413,976	163,069
非支配株主に係る四半期包括利益	3,646	13,155

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	アドプラットフォーム事業	エージェンシー事業	計				
売上高							
国内	1,016,631	1,538,285	2,554,917	413,629	2,968,547	—	2,968,547
海外	24,409	462,478	486,888	—	486,888	—	486,888
顧客との契約から生じる収益	1,041,041	2,000,764	3,041,806	413,629	3,455,436	—	3,455,436
外部顧客に対する売上高	1,041,041	2,000,764	3,041,806	413,629	3,455,436	—	3,455,436
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178,306	79,200	257,506	42,004	299,511	△299,511	—
計	1,219,347	2,079,965	3,299,312	455,634	3,754,947	△299,511	3,455,436
セグメント利益	455,096	495,866	950,963	68,341	1,019,304	△479,314	539,989

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△479,314千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であり、主に役員及び間接部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	アドプラットフォーム事業	エージェンシー事業	計				
売上高							
国内	1,012,243	1,456,262	2,468,506	372,338	2,840,844	—	2,840,844
海外	10,967	447,057	458,024	—	458,024	—	458,024
顧客との契約から生じる収益	1,023,211	1,903,320	2,926,531	372,338	3,298,869	—	3,298,869
外部顧客に対する売上高	1,023,211	1,903,320	2,926,531	372,338	3,298,869	—	3,298,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107,042	52,211	159,254	99,541	258,796	△258,796	—
計	1,130,253	1,955,532	3,085,785	471,880	3,557,666	△258,796	3,298,869
セグメント利益	154,368	493,630	647,998	90,906	738,905	△544,325	194,579

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△544,325千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であり、主に役員及び間接部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2024年4月23日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社インフルエンサーインベストメントホールディングスにて、2024年4月24日付で株式会社アシスト(以下「アシスト」という)の株式100%を取得する株式譲渡契約の締結を決議いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業内容

名称 株式会社アシスト

事業内容 Vtuber 事業

(2) 企業結合を行った主な理由

アシストの事業は、当社グループで展開しているVtuber事業と親和性があり、アシストを連結子会社化することにより、当社グループ並びにアシストの発展も期待できることから株式取得を決議いたしました。

(3) 企業結合日

2024年4月24日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

当事者間の守秘義務により非開示とさせていただきます。

3. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。